

問合せ先：育成・イベントグループ 大平 Tel. 03-3262-8214 Fax. 03-3261-2204
【URL】 <http://www.jsae.or.jp/sympo/2011/scdl.php> E-mail: sympo@jsae.or.jp

日 時：2012年3月16日(金) 10:00～17:05
会 場：化学会館 7F 大ホール
(千代田区神田駿河台1-5)
主 催：公益社団法人自動車技術会
協 賛：(一社)日本機械学会
(予定) (公社)土木学会
(社)日本トライボロジー学会
(社)日本ゴム協会
(社)電気学会
(公社)計測自動制御学会
企 画：タイヤ/路面摩擦特性部門委員会
定 員：100名

参加費(消費税込・テキスト1冊込)：
正会員 15,750円 学生会員 3,150円
賛助会員 22,050円 一般の方 31,500円
協賛学協会の会員 22,050円

参加申込方法：次のいずれかの方法でお申込み下さい。
①オンライン参加登録：(カード決済ができるようになりました) イベントカレンダー(【URL】 <http://www.jsae.or.jp/calendar/>) または シンポジウムページ(【URL】 <http://www.jsae.or.jp/sympo/2011/scdl.php>)
②インターネットをご利用できない方：
上記、問合せ先へご連絡下さい。
参加申込締切日：2012年3月9日(金)
参加申込キャンセルについて：
申込締切日まで：キャンセル料は発生いたしません。ご入金済の場合は、送金手数料を除き返金いたします。
申込締切日翌日以降：ご出欠にかかわらずキャンセル料として、参加費全額をお申し受けます。なお、開催終了後、テキストは送付いたします。

参加のおすすめ

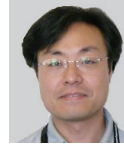
深刻な地球温暖化やエネルギー問題を背景に、自動車の開発では、ハイブリット車化、電動車化などが進められ、さらなる低燃費化、低公害化が期待されています。タイヤはパワートレインの最後に位置し、路面との伝達効率が車両の燃費や安全に大きく影響する要素です。本シンポジウムでは、エコタイヤの開発の現状や電動車化の参考となる先進鉄道技術および次世代自動車用タイヤに関連した最先端技術についてご紹介頂きます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

タイヤ/路面摩擦特性部門委員会委員長 二瓶光弥

タイヤ/路面摩擦特性部門委員会



委員長
二瓶光弥



幹事
岩崎敏行



幹事
岡野敏彦



幹事
花田亮治

*技術者育成の要素を持ったシンポジウムを技術レベルにより技術者育成講座として認定しています。
Standard Course：基礎、Intensive Course：中級、Professional Course：上級

プログラム：

- 10:00 開会の挨拶 タイヤ/路面摩擦特性部門委員会委員長
(独)産業技術総合研究所 二瓶光弥氏
- 司会 日産自動車(株) 岡野敏彦氏
- 10:05 タイヤ開発における環境・安全技術への取り組み
(株)ブリヂストン 山口 健氏
- 10:40 環境負荷低減技術の取り組みについて
東洋ゴム工業(株) 大砂重美氏
- 11:15 新技術搭載エコタイヤによる環境貢献への取り組み
横浜ゴム(株) 橋村嘉章氏
- 11:50 休憩
- 司会 横浜ゴム(株) 花田亮治氏
- 12:50 基調講演 I 車両運動解析用タイヤモデル
(株)豊田中央研究所 水野雅彦氏
- 13:35 基調講演 II
鉄道における車輪とレール間の粘着力とその制御
(公財)鉄道総合技術研究所 小原孝則氏
- 14:20 基調講演 III
インホイールモータを用いた電気自動車の車両運動
制御～安全性・快適性・航続距離を飛躍的に改善する技術～
東京大学 藤本博志氏
- 15:05 休憩
- 司会 UDトラック(株) 岩崎敏行氏
- 15:15 四輪駆動電気自動車におけるスリップ率均等化トルク配分とエネルギー節減効果
京都大学 西原 修氏
- 15:50 走行中のタイヤ温度と転がり抵抗の相関に関する一考察
(株)本田技術研究所 北川雅史氏
- 16:25 走行抵抗におけるタイヤ転がり抵抗の寄与について
スズキ(株) 湯田 満氏
- 17:00 閉会の挨拶 タイヤ/路面摩擦特性部門委員会委員長
(独)産業技術総合研究所 二瓶光弥氏

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。